活動レポート　倫理委員会

文責：倫理委員会　幹事長　**佐々木裕之**

平成 30 年度第 6 回、平成 31 年度第 1 回研究 WG 活動報告

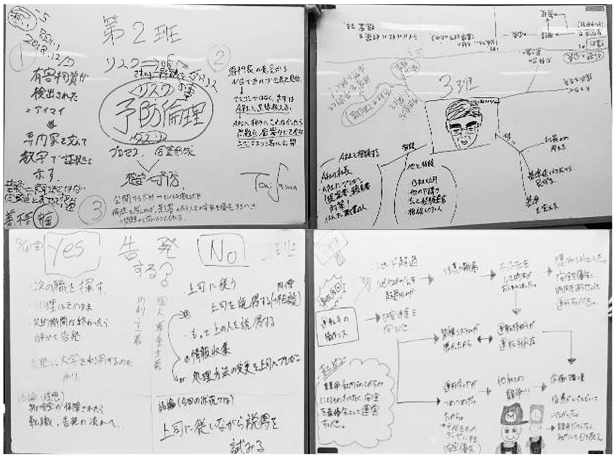
はじめに

倫理委員会では、平成 31 年 2 月 12 日(火)に平成 30 年度第 6 回研究 WG(出席者 17 名)を(株)構研エンジニアリング会議室にて、平成 31 年 4 月 8 日(月)に平成 31 年度第 1 回研究 WG(出席者 15 名)を(株)中大実業会議室において開催しましたので、これらについて報告いたします。

1. 平成 30 年度第 6 回研究 WG

(1)旭川高専共同授業について

平成 30 年度の旭川高専での技術者倫理共同授業の第 1 回目を平成 30 年 12 月 7 日(金)、第 2 回目の授業を平成 30 年 12 月 14 日(金)、第 3 回目の授業を平成 30 年 12 月 21 日(金)に実施いたしました。



学生が実施したケーススタディの内容

講義テーマは第 1 班が「予防倫理学習」、第 2 班が「内部告発」、第 3 班が「ヒューマンエラーと安全対策」でした。学生とのディスカッション事例は、第 1 班は「隣接工場からの地下水有害物質に関する事例」、第 2 班は「廃棄物処理会社社員の倫理」、第 3 班は「JR 福知山線脱線事故」を用いてグループディスカッションを実施しました。

第 1 回目の授業は「予防倫理学習とは」というテーマが学生にはイメージしやすかったようで、1 回目の授業としては例年に比べ、自分の意見を積極的に述べる学生が多い印象でした。第 2 回目、第 3 回目のテーマ及びディスカッション事例についても学生はイメージしやすかったようで、同様に例年に比べて多くの意見が出ていました。なお、3 回目の授業では、今回はじめて「なぜなぜ分析」を用いた要因分析を小川委員から例示して、これを基に学生に更なる要因分析と倫理的考察を行ってもらいました。

旭川高専でのグループディスカッション(第 1 回目)

(2)技術者の倫理入門：第 10 章(コンプライアンスと規制行政)

佐々木より、「技術者の倫理入門：第 10 章(コンプライアンスと規制行政)」と題した報告がありました。前回定例 WG では「大規模宅地造成の許可申請」を題材にしていましたが、コンプライアンスや公務員の積極的倫理に関する事例として、委員会発足当初に題材として取り上げた「誰も通らなくなった歩道」を取り上げました。今回の定例会では題材事例として適切かどうかの議論に終始し、題材事例の変更や、とりまとめ方の更なる工夫を行うなどし

て、資料及び発表内容を改善していくことになりました。

2. 平成 31 年度第 1 回研究 WG

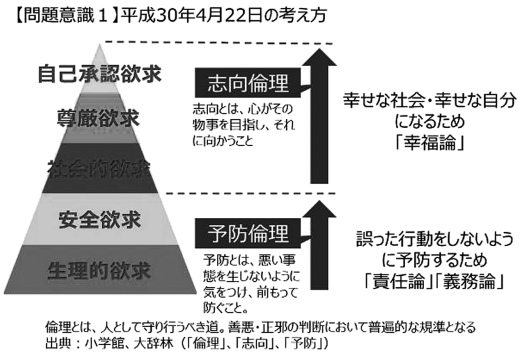
(1)第 10 回技術者倫理フォーラムについて

今年度の技術者倫理フォーラムを 6 月 28 日(金)に開催いたします。基調講演は(有)SYSBRAINS 代表で倫理研究会の代表も務めている橋本義平技術士に依頼しており、講演内容については橋本技術士にお任せしていますが、橋本技術士から「技術者倫理の実践」に関する内容で講演を行いたいとのご提案を頂いております。なお、現段階で確定していませんが、事例研究報告を本橋委員と平野委員が、志向倫理 WG 活動報告を小川委員が発表する予定です。

第 1 回研究 WG　会議状況

(2)志向倫理 WG 活動報告

山本委員から小川委員作成の資料を基に H30 年度の志向倫理 WG の活動について報告していただきました。H30 年 4 月から倫理委員会の若手メンバーを中心に志向倫理 WG の活動を開始しましたが、昨年度の活動内容をとりまとめて、定例 WG において活動成果を報告しました。

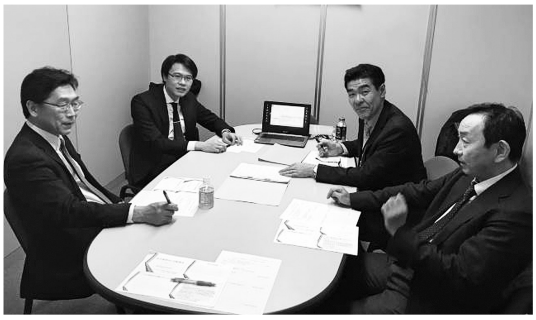


マズローの欲求5段階説から見た二つの倫理の学習欲求

志向倫理 WG は H29 年度の第 8 回技術者倫理フォーラムで東工大の札野教授の基調講演〈技術者倫理 2.0 ～人と社会が「よく生きることを目指して」～〉により、これまで当倫理委員会で「予防倫理」を中心に議論や事例研究を進めてきたのですが、「志向倫理とは何か？」について考えることの議論が委員会で起こったため、志向倫理 WG として活動を開始しています。

3. 平成 30 年度第 1 回志向倫理 WG

今年度の第 1 回志向倫理 WG を平成 31 年 4 月 19 日(金)に開催いたしました。志向倫理 WG の活動報告を技術者倫理フォーラムで発表するため、今年度の第 1 回定例 WG において委員から出された意見を基にフォーラム発表用の原稿を作成するための意見交換を主に行いました。



H31 年度　第 1 回志向倫理 WG の様子

報告の内容は志向倫理を基に、意図的行動によるエラーを技術者倫理で防ぐことができないだろうかと考え始めたことです。マズローの欲求 5 段階説や、鄭雄一氏による道徳の階層構造を参考に、志向倫理と予防倫理を二元論ではないものとして、また、ロボット倫理から技術者倫理を考えることで、志向倫理的な考え方のモデルを参考していくという方向性で資料を取りまとめていくことになりました。

おわりに

倫理委員会では会員を募集しております。倫理委員会のメンバーとの意見交換や交流を通じて、技術者倫理についてさらに深く考えてみませんか！

なお、上記のように若手技術者を主体とした志向倫理 WG も活動しています。詳しくは当委員会 HP をご確認ください。また、6 月 28 日(金)に開催される第 10 回技術者倫理フォーラム及び情報交換会に参加してもらえれば、当委員会の活動内容についても詳しく知ることが出来ると思いますので、技術者倫理フォーラムへの参加もお待ちしています。